

Title	大南寢録全二十巻今秋完結
Sub Title	
Author	和田, 正彦(Wada, Masahiko)
Publisher	三田史学会
Publication year	1981
Jtitle	史学 (The historical science). Vol.51, No.1/2 (1981. 6) ,p.207- 207
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19810600-0207

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

し非常に類似した発想が示されしる。11章1節注

⑦を参照。

② ここに船乗の『田中ローブス』が示されしる。1節ならびに注を参照。

③ 商船……貨物船 πλοῖον... ὀνείδα

共に、戦艦である二段櫂船に対する、一般の船を指す語である。Plat. Hipp. Mag. 295D, 貨物船の用例については、Hdt. III. 135; VII. 25 参照。

これらの船の構造的な相違については Morrison-William 特に p. 244ff 参照。

④ 従つて、三段櫂船の操縦にはかなり高度の技術を要したと思われる。

⑤ 駕船 νέας

「いかがわしく、三段櫂船をやむ。Morrison-Williams p. 244 参照。」

⑥ Thuc. I. 143.1; Plut. Per. XI 参照。

大南寔錄全二十卷今秋完結

ベトナム近世史の根本史料たる『大南婆錄』全五百三十八巻は、昭和十年故松本信廣名誉教授が阮朝政府に依頼して再印刷されて本邦に招来され、本塾図書館ほか東洋文庫など六ヶ所に分配されたが、その後の本邦のベトナム史研究の発展に伴ない、ベトナム史料の閲覧の要望が頓る高まってきたため、昭和三十六年に影印本を本塾大学言語文化研究所より出版することを企てられた。以後この二十年間に十九巻が刊行されたが、今秋には全二十巻が完結される予定である。なお影印版『大南寔錄』の購入を希望される方は本塾大学言語文化研究所までご照会されたい。
(和田 正彦)